南浜病院給食における地産地消の取り組み

管理栄養士　吉川　萌

「地産地消」という言葉を知っていますか？「地産地消」とは「地元で生産したものを地元で消費する」という意味です。「地産地消」は食料自給率の向上や健康的な食生活につながること、さらに旬な食材・食文化への理解など、いろいろな役割を持っています。

新潟市では、生産者と消費者が直接交流するまちづくりとして、地産地消や農業体験の取り組みを進めています。

もちろん当院も「地産地消」の取り組みとして地元で収穫された野菜や果物を病院給食に提供しています。昨年の7月には南浜地区で南浜スイカを出荷していて地元農家の方にご協力いただき、スイカ畑の見学と南浜スイカを納品させてもらいました。スイカ畑は浜辺の近くにあり、砂浜のように風通しのよい環境でした。このように生産者の方と交流でき、どのような場所で作られているのかを知ることは食材の安心感につながります。そして患者さまにより安心な食材を提供していると実感できました。

翌月には病棟で育てたゴーヤを使用してゴーヤチャンプルを給食に提供しました。残念ながら260人前のゴーヤを収穫できませんでしたが、患者さまに旬な食べ物を新鮮なうちに食べていただくことや、食材を身近に感じてもらうことができたのではないかと思っています。

「地産地消」は大量生産が難しいといわれています。実際、地元農家の方にお話をうかがうと、病院給食のように大量の食材が必要になると生産が大変であること、気候によって納品日までに生産できるか見通しがつかないことといった課題を教えていただきました。現在は、農家の直売所を利用させていただき、豊栄地区でしか生産されていない大きな「やきなす」や南区産の鮮やかな「かきのもと」を地産地消メニューとして提供しました。どの地産地消メニューも患者さまから好評の声をいただいています。患者さまのために、また地域や地元の農家の方に少しでも貢献できるようの地産地消メニューを今後も続けていきたいと思っています。

かきのもと

病棟で栽培しているゴーヤ

南浜スイカ

ゴーヤチャンプル

やきなす

すずらん

第18号

平成28年1月1日
発　行

医療法人　恵生会
広報委員会

〒950-3102
新潟市北区島見町
4540番地
TEL 025-255-2121㈹

お問い合わせ

南　浜　病　院
〒950-3102
新潟市北区島見町
4540番地
TEL 025-255-2121
FAX 025-255-3532
URL www.k-seikai.jp

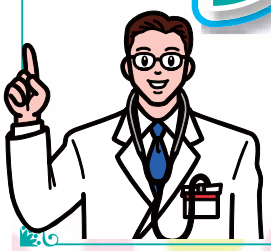
とよさかクリニック
〒950-3327
新潟市北区石動1-16-4
TEL 025-384-1880
FAX 025-384-1881
URL www.k-seikai.jp

スタッフインタビュー

医師×看護師

精神科救急病棟ついて聞いてみました

第3弾



熊：熊田医長
和：3階病棟 和気師長
馬：4階病棟 馬場主任
佐：1階北病棟 佐藤主任

佐：平成二十八年度から精神科救急病棟が始まります。病棟単位、また病院全体で着々と準備を進めていますが、皆さんいかがですか？

熊：そうですね。救急で来られた方が、情報が十分あるかかりつけの患者さんであれば、今までと同じようにすれば問題ないなとは思うんですが、まったく初めての方ももちろんいますので、その辺りは慎重に対応しなければと思いますよね。

佐：でも、普段からすごい丁寧ですよね。先生。

熊：いえいえ。

佐：どんな夜中でも（笑）。

和：確かに。先生は当直の時、夜中起きているんですか？よく「2時何分記録」とか。ね？

馬：こんな時間に記録が！って。

和：たまにプリンターから指示箋がウィーンって出てきたり（笑）。

熊：（笑）基本的にあまり寝れないので。

馬：次の日も普通の日勤業務するじゃないですか。すごいきついですよね。

熊：いや、でもそんなに苦ではないですよ。

佐：私も一つ驚いたことがあって、先生が当直されているときに、血圧か何かの身体症状があった患者さんについて、消灯前の二十時くらいに先生に報告して、様子観察ということになったんですね。そしたら、夜中の十二時過ぎに「あの患者さんどうですか？」って先生の方から連絡を頂いたんですよ。その後、カルテを見たらその経過も記事に載っていて。本当に患者さんをしっかり診てくれる先生だと思いました。

和：患者さんもそうですが、私たちスタッフも安心して仕事ができますよね。

佐：本当にそう思います。では少し話を戻して、精神科救急病棟が出来たら、看護的にはどうですか？

和：そうですね…まずは、今大変苦労しているベットコントロールがとてもしやすくなると思います。完全個室ですからね。

馬：最高ですね。

佐：ベットコントロールは本当大変ですもんね。できれば個室で周囲からの刺激を避けたい患者さんがいても、個室が空いてなくて…っていう場合もありますからね。

熊：反対のパターンもありますね。落ち着かない患者さんが周囲へ与える影響も。

佐：そうですよね。環境的にもだいぶ良くなりますね。救急で入院される方は、基本的に精神科救急病棟に入院されるんですよね。

和：そうですね。

熊：入院も受けやすくなると思いますよ。微妙なところで、どうしようかなっていうのが…。個室なので、入院の方向にも検討しやすくなります。

馬：確かに、判断に迷うことも結構ありますもんね。

熊：救急だと、本当に情報がないので。

佐：そういう難しい場合も、全個室だと、対応しやすくなりそうですか？

熊：少し対応しやすいのかなとは思いますね。

和：症状もそうですし、性別や患者さん同士の関係性とか…4人部屋だと相性っていうか、そういう配慮も必要になってくるので。個室だと、そのあたりを気にしなくていいので有難いですよね。

佐：環境調整がしやすくなりますね。

和：夜中でもね。でも、入院患者さんの中では、4人部屋じゃないとダメって人も中にはやっぱりいるんですよね。他の患者さんがいないと怖いとか不安とか。

熊：そうですね。あと、同室の患者さんが調子が悪いのに気付いてくれて、それを看護師さんに伝えてくれたりってこともあるので。個室だと、そういう風なちょっと身体面で注意が必要な方は、今まで以上に注意して見にいかなくてはいけない部分も出てくるかな。

和：たぶん、看護師はナースセンターにいるっていう時間が今以上に少なくなりますね。常に病棟内を回っている感じに。

馬：そうですね。個室が多い分、巡回にも時間がかかりますしね。

佐：病棟内は区画みたいなものもあるって聞いたんですが。

和：うん、ユニットっていうか、仕切れるように。

熊：確か、各区画ごとにテーブルみたいのがありますよね。そういう所で話をしたりもできますよね。日中はそこで過ごしてもらって。

和：テーブルとか椅子とか。光庭になっていて。

馬：雰囲気も良さそうですね。

和：先生は訪室診療ですか？

熊：いや、そうじゃないみたいです。救急病棟の1階・2階に2つずつ診察室があって、そこに来ていただいてっていう形になると思いますけどね。

佐：必要時は部屋へ行き、診察をするという感じですか？

熊：そうですね。その方の個室に看護師さんと一緒に、という形になると思います。

佐：環境面では本当に良くなりますね。

熊：救急病棟は個室ではあるんですけど、日中とかはできるだけ部屋の外に出て、作業療法等に参加してもらって活動するとか…日中は個室にあまり人がいないような形になるんじゃないかなとは思いますね。

和：作業療法室も同じフロアにありますしね。

熊：そこに皆集まってもらって、何かをしてもらう。入院されて、「何もすることないんです…」という方もたまにちょっといますしね。やっぱり日中は離床して、何かしらに取り組んでもらうことは大切ですね。

馬：「暇なんです…」とかおっしゃる方もいますね（笑）。

確かに一日中ずっと休んでられないですよね。

和：何かしら活動するような場があって、取り組めればいいですよね。

馬：病棟もいろんなプログラム考えていかないとですね。

佐：今回精神科救急病棟に関して皆様からお話を伺いましたが、少し大変になる部分はありつつも、患者さんにとって、また働くスタッフにとっても環境的に大分良くなるんじゃないかと思います。

和：そうですね。

熊：実際に始まってみて、気づく部分だったりもあるとは思いますけどね。

佐：病院全体で一丸となって、これからも頑張っていきましょう！今後共宜しくお願いします。

本日はお忙しい中有難うございました。

ご協力いただいたスタッフの皆様 有難うございました！

南浜病院祭

2015南浜病院祭実行委員会　中野　洸平

「地域に開かれた精神科病院」をコンセプトに、地域の皆様に当院のできる貢献活動の一つとしてさらに来場された方に精神科病院を知っていただくことを目的に今年も南浜病院祭が開催されました。当日は天候にも恵まれ晴天の中多くの方に来場していただき盛大に開催することができました。

総合司会はＦＭＰＯＲＴの遠藤麻理さんをお招きしユーモアあふれる進行で会場全体を盛り上げていただきました。10時からは特設ステージでオープニングセレモニーが行われ、病院長の挨拶に始まり新潟医療福祉大学吹奏楽部の皆様の演奏。続いて骨密度、脳内年齢測定などの健康チェックコーナー、親子で楽しめる職業体験コーナー、さらに毎年福祉作業所や北区近郊の店舗と連携し幅広いジャンルが楽しめる食品ブースも開会前にも関わらず大盛況でした。

講堂では院長講演が「認知症・その予防と治療」というテーマで行われ、年々健康志向が高まっていることもあり、多くの方に来場され知識を深めていただけたのではと思います。

午後のステージイベントではジョイマンのお二人やムーディー勝山さん、ねんじさんによるパフォーマンスやネタ披露、さらに毎年恒例のお楽しみ抽選会も行われました。ゲストの皆さんの人を引き付ける力は「凄い！」という一言で、暑さも忘れるほど大いに会場を盛り上げていただきました。

今年度から毎年会場として使用していた体育館が使用できなくなったこと、そのため晴天時と雨天時の内容を同時進行で考えてなければならなかったことなど企画当初は課題が山積みでしたが、おかげさまで大きな事故や怪我もなく無事に終えることができました。来年度以降も実行委員を中心にスタッフ一丸となってこのイベントを盛り上げていき、地域の皆様と楽しい時間を共有していけたらと思います。ご来場いただいた皆様、ご協力いただいた関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

バレーボール部

市内病院対抗球技大会

北地区スポーツセンターで行われた市内病院対抗球技大会では、対桑名病院２―０、対がんセンター０―２の１勝１敗で決勝リーグに進むことができ、対信楽園病院０―２で第３位という成績を収めることができました。昨年は新たに３名の部員が増えたことで、攻撃力・守備力ともに高まり、全員の“勝ちたい”という気持ちが前面に表れた試合でした。大会当日までは、体育館がなくなり練習場所の確保や、なかなか人数が集まらずチームとしての練習不足に戸惑うこともありましたが、今後は体力やチームプレーなどの大会で見出した課題を踏まえ、毎週金曜日に練習を続けていく予定です。

最後になりますが、練習、大会当日と応援してくださった皆さま、ありがとうございました！

サッカー部

フットサル大会

10月３日に新潟県病院対抗フットサル大会がありました。新潟県の10の病院のフットサルチームが集まり予選リーグと決勝トーナメントを行う大会です。予選リーグ２試合を勝ち抜き準決勝戦もＰＫ勝ち、決勝戦では残念ながらＰＫで負けてしまいましたが準優勝になりました。

前回は10位中10位という情けない結果でしたが、晴れて準優勝という結果を残せてとても嬉しいです。準優勝という結果が残せたのも、南浜病院のチームワークの良さと悔しさをバネにした練習の成果だと思います。多職種が集まった南浜のチームでしたが日頃の職種を越えた交流があるからこそこのチームワークがあるのだと思います。次の大会では優勝するべくこのチームワークを維持し練習を怠らず切磋琢磨していきたいです。

後藤雅博院長が平成27年度 新潟県健康づくり功労者県知事表彰を受賞いたしました！

県民の健康づくりに大きな功績のあった方が表彰されるもので、この度、後藤院長は精神保健福祉事業関係にて功労賞を受賞いたしました。

部活動紹介

テニス部

最近は男子テニス界で錦織圭選手の活躍が目覚ましいですね。テレビを見ながら活躍を楽しみにしています。テニスは世界で最も競技人口が多いスポーツと言われ日本問わず海外でも古くから人気のあるスポーツとなっています。またテニスは生涯スポーツとも言われ高齢になっても楽しめるスポーツでもあります。たまに天気のいい日に出かけるとコートでテニスをしている高齢の方も見受けられます。私もいずれ月日が経ちそのようにテニスができるようになれたらと思います。

さて南浜病院では一昨年からテニス部の活動をしています。男女問わず初心者から経験者から様々で和気あいあいで雰囲気も楽しく運動しています。私自身は未経験から始めたためルールも分からない状態でしたが、そんな不慣れな私を他の経験豊富な部員の方々から優しく教えてもらい、徐々にではありますが上手くなってきている気がします。最初はボールの変化やスピードに戸惑いながらも頑張ってボールに追いつき相手にボールを帰すもコースが上手く決まらず四苦八苦しています。このままテニスを続けていき少しずつボールを楽しんでいけるように上手く返していきたいと思います。そしていずれはグランドスラムを目指して頑張りたいと思います（笑）

バスケットボール部

バスケットボール部です。

毎週月曜日　19時~21時まで北区の木崎中学校でバスケットボールをしています。職種は看護師、薬剤師、作業療法士、精神保健福祉士の他職種の男女混合で行っています。内容は、多岐にわたりますが、主にゲームを中心にしています。経験者はもちろんですが、バスケットボールが初心者でも経験者から学び、楽しんでバスケットボールができると思います。

バスケットボール部の目標は楽しく汗をかき、痩せることを目標としています。現在の所属メンバーは入部してから体重減少しています・・・。

また、バスケットボールだけではなく、年末年始には忘年会や新年会、夏はバーベキュー、練習終わりにご飯を食べに行ったりとバスケットボール以外でも親睦を深めています。バスケットボール部に入れば、バスケットボールは上達はもちろん、きっとグルメにもなっていくと思います。バスケットボール部は『入部すれば痩せる』という夢のような部活になっております。

クリスマスツリー点灯式

平成27年12月8日にクリスマスツリー点灯式が行われました。前日まで雨降りのお天気でしたが、当日はツリーが雨に濡れることなく、無事開催することができました。サンタクロース姿の鈴木理事長が登場し「メリークリスマス！」の一声で幕開け。赤い帽子とマントの衣装で揃えたデイケアハンドベルグループの『赤鼻のトナカイ』の演奏で会場の雰囲気も盛り上がり、「5、4、3、…」のカウントダウンでツリーの電飾が一気に点灯されました。点灯と同時に『ちいさな世界』のハンドベル演奏。美しい音色と光輝くツリーを前に、心も安らぎます。最後はハンドベルの演奏に合わせて『きよしこの夜』を全員で合唱し、後藤院長より閉会の挨拶があり終了となりました。師走の忙しい毎日をふと忘れさせてくれる、癒しの時間でした。

・・・ 外来診療のご案内 ・・・

南浜病院

診療科目　精神科
受付時間　午前９時～午前11時（予約制）
診察時間　午前９時30分～
休 診 日　土曜・日曜・祝祭日

担当医

	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
再来	澁谷 川嶋	川嶋	熊田 豊岡 新澤	新澤	橋野 澁谷 川嶋	川嶋	豊岡 熊田 後藤	後藤	橋野 鈴木(好) 新澤 川嶋	新澤
新患	熊田 豊岡		熊田 澁谷 後藤		新澤 橋野		新澤		橋野 川嶋	

とよさかクリニック

診療科目　心療内科
受付時間　午前９時～午後４時（予約制）
診察時間　午前９時00分～
休 診 日　土曜・日曜・祝祭日

担当医

	月	火	水	木	金
午前	稲月	川嶋	豊岡	稲月	澁谷
午後	稲月	川嶋	熊田	稲月	豊岡

● 南浜病院のホームページ　http://k-seikai.jp/
南浜病院　検 索

• デイケアブログ
http://minamihamadeikea.blog.fc2.com/

• いなほ園・あさひ荘ブログ
http://inahoen.blog.fc2.com/

デイケアブログ
いなほ園・あさひ荘ブログ
ほぼ毎日更新中！

携帯電話からご覧いただけます

「子育てサポート企業」に認定され、くるみんマークを取得しました